

Agrisera

Web ページ番号

70013



NEW

抗 TurboID 抗体

TurboID を用いた近接依存性標識法は、タンパク質間相互作用の研究に有用です。

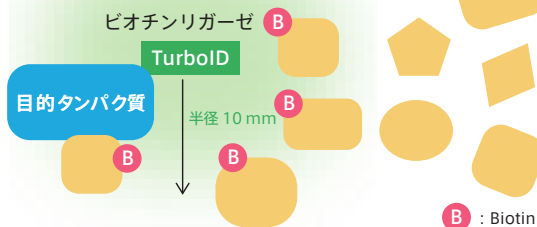
抗 TurboID 抗体は、近接依存性標識法を用いた実験において、細胞内に発現させた TurboID 融合タンパク質の発現チェックに使用できます。

MEMO

TurboID (改変型 BirA) を用いた近接依存性標識法 (Proximity Labelling) の例

TurboID による近位のタンパク質のビオチン化

TurboID 融合タンパク質を細胞内に発現させる



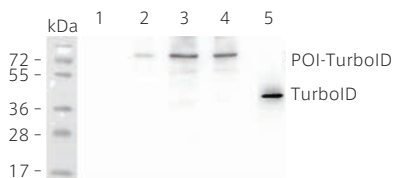
ビオチン標識タンパク質の濃縮



質量分析

参考文献

- Cho, K.F., et al., *Nat. Protoc.*, **15** (12), 3971~3999 (2020).
 Zhang, Y., et al., *J. Vis. Exp.*, (159), 10.3791/60728 (2020).
 Mair, A., et al., *Elife*, **8**:e47864 (2019).



シロイナズナに発現させた TurboID 融合タンパク質をウェスタンブロットにより確認した例 (一次抗体に本製品を使用)

- レーン 1. シロイナズナ野生型 Col-0 (ネガティブコントロール)
 レーン 2. POI-TurboID 発現シロイナズナ (個体 1)
 レーン 3. POI-TurboID 発現シロイナズナ (個体 2)
 レーン 4. POI-TurboID 発現シロイナズナ (個体 3)
 レーン 5. 精製 TurboID (ポジティブコントロール)

品名

メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Anti-BirA (mutated/TurboID), Rabbit-Poly NEW		
AGS	AS20-4440	50 µg / 95,000
AGS	AS20-4440	2×50 µg / 142,000

免疫動物: ウサギポリクローナル, 適用: ウェスタンブロットング

AdipoGen®
LIFE SCIENCES

Web ページ番号

70457



NEW

HRP 標識抗体の酵素活性安定化試薬

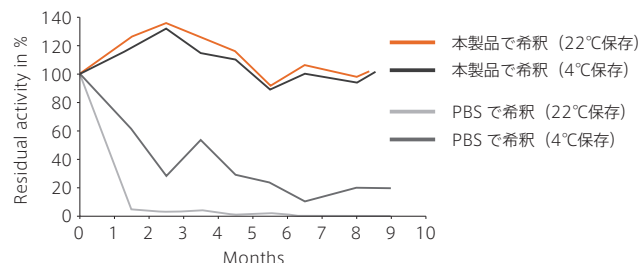
BioStab Peroxidase Conjugate Stabilizer

抗体-HRP (Horseradish Peroxidase) コンジュゲートの酵素活性を長期間安定化させる試薬です。

特長

- ELISA, ウェスタンブロットング, 免疫組織化学といった HRP 標識抗体を使用する様々な用途で有用です。
- Ready-to-use で、そのまま希釈液として使用できます。
- 長期保存中の微生物の増殖を防ぐため、非毒性の防腐剤が添加されています。0.22 µm フィルターでろ過済みです。

使用例



BioStab Peroxidase Conjugate Stabilizer の機能検証

本製品が、HRP 標識抗体の酵素活性を安定化できるかを、長期間に渡り追跡した。HRP 標識抗体を、本製品または PBS で希釈し実験に用いた。本製品を用いた場合は、8 か月過ぎまで高いペルオキシダーゼ活性を示した。PBS を用いた場合は、22°C 保存では 1 か月でペルオキシダーゼ活性が急速に失活し、4°C 保存では 2 か月目でペルオキシダーゼ残存活性は 50% 程度に低下した。

品名

メーカー	商品コード	包装 / 価格 (¥)
Peroxidase Conjugate Stabilizer BioStab NEW		
KOM	AG-10T-0030-L250	250 ml / 40,000
KOM	AG-10T-0030-LD01	1,000 ml / 91,000

↓ココを選択!

Web ページ番号検索

SEARCH

各記事右上の Web ページ番号を入力

検索

各製品の詳細は、フナコシ Web のタブから簡単に検索できます!

各製品記事右上の数字を打ち込むだけ!

Web ページ番号

70457

検索